シャープ商品　導入事例

SHARP

岐阜県JAビジネスサポート株式会社さま　農協　LED照明

馴れ親しんだ色味を維持したまま、節電を実現
本社のオールLED化で環境負荷削減を一段と推進

導入先

岐阜県JAビジネスサポート株式会社さま

●岐阜 / 各務原市

●1966年設立。農畜産物、生産資材、生活資材の荷役作業、石油・LPガス類の販売などを主な業務とされる。

導入商品

LED照明

直管形
埋込型（2灯）幅広タイプ×100台
埋込型（2灯）幅狭タイプ×13台
埋込型（1灯）×2台　　合計115台

●2012年3月、本社のオフィス、社長室、会議室、食堂などに一斉導入。

こんなソリューションを実現しました。

導入前の課題

当社は環境に対する基本方針を定め、本社外壁の遮熱加工、駐車場へのLED照明の設置など、省エネルギーへの取り組みを進めています。本社オフィスでも、さらなる省エネ化を進めると同時に節電ニーズに対応していくため、LED照明の導入を検討しました。

消費電力40Wの蛍光灯から28WのLED照明への置き換えで、照明にかかる消費電力量を約3割削減。オフィスの省エネ化を実現しました。

JAグループの一員として、環境負荷の低減に向けての取り組みをさらに前進させ、環境問題に貢献できました。

2012年6月制作

岐阜県JAビジネスサポート株式会社
代表取締役社長　酒向邦彦さま

導入の背景

外壁の遮熱加工や駐車場へのLED導入。一段と効果のある環境対策を講じたかった。

当社では、環境負荷削減への取り組みを促進するために、環境に対する基本方針を策定。一昨年はオフィスの省エネ対策として外壁に遮熱塗装、昨年は駐車場にソーラー・LED照明灯2台を設置するなど、毎年環境負荷を削減してきました。本年の取り組みとして、本社オフィスに設置している蛍光灯のLED照明への置き換えを検討し始めました。

選ばれた理由

LED化は世の中の流れ。導入による消費電力削減効果に期待。

オフィスへのLED導入の決め手になった点は、LED照明の普及が進み、数年前にくらべ性能が向上し、価格的にも導入による費用対効果が得られるようになったことです。その上で、社内で取り組んでいる消費電力削減にも大きな効果が期待できた点が導入のポイントになりました。

導入後の効果

本社への一斉導入で環境対策を推進。照明のための電力消費量が約3割削減できました。

消費電力40Wの蛍光灯から、28WのLED照明への置き換えで、オフィスの消費電力の多くを占める照明について、約3割の省エネを図ることができました。さらに従来の蛍光灯は毎月1～2本程度の交換が必要になるため、交換用の蛍光灯を常備していましたが、長寿命のLED照明であればこうしたメンテナンスの負担も削減できました。また本社のあらゆる空間にLEDを一斉導入したことで、当社の環境への取り組みをさらに推進することができました。

今後の展望

LED照明や太陽光発電システム導入で、一層の環境負荷削減に貢献したい。

当社では営業所にシャープの太陽光発電システムも導入し、また、事業として岐阜県下のJAと連携し太陽光発電システムを取扱っています。今後は、各営業所や倉庫へのLED照明の導入検討はもちろん、太陽光発電システムの取扱い拡大も含め、一層、環境負荷削減に向けた取り組みを進めたいと考えています。

1階オフィス

会議室

駐車場にはLED導入の第一弾となったソーラー・LED照明灯が2台

2012年6月制作